

【県内の総合型地域スポーツクラブ紹介】

■特定非営利活動法人 元気アップこものスポーツクラブ

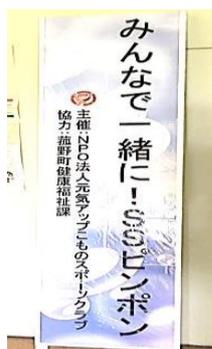
◎SSピンポンサークルの活動

菟野町にノーマライゼーション※1の啓発が進められた平成27年、クラブとしても何か出来ないかと検討がなされました。その結果、平成28年11月「ボッチャ、フライングディスク、車椅子バスケットボール、SSピンポン※2」の4種目による「障がい者スポーツフェスティバル」を開催するに至りました。（協力：三重県障がい者スポーツ協会）

フェスティバルに参加した菟野町在住の伊藤雅彦さんは「サウンドテーブルテニス（STT）」の全国大会でも選手として活躍する腕前。しかし、町内には練習環境がなく、公共交通機関を乗り継ぎ町外の施設まで通っていました。フェスティバルをきっかけに、町内でも活動が出来ないかとクラブ側に相談が持ちかけられました。

クラブマネジャーの伊藤弘美さんを中心に、菟野町健康福祉課と協議が行われた結果、理解を得て専用卓球台を購入してもらうことが出来ました。「SSピンポンサークル」として平成29年7月から月1回で活動が始まり、平成30年度からは月2回の活動になりました。身体能力や運動経験の差が勝敗に直結するとは限らないため、参加者は障がいの有無にかかわらず純粋にプレーを楽しむことが出来ています。

クラブマネジャーの伊藤さんによると、スローガンである「体験」「理解」「継続」の「体験」「理解」までは進んできているが、「継続」にはまだ課題がある。講師2名（介助が必要）の送迎にかかる費用、サークル担当事務局員2名の人件費等、1人100円の参加費を差し引くと、毎回1万円程度をクラブが負担しながらの運営となっている。同氏は活動を「継続」させるため『次の手は考えている』という。ノーマライゼーションの啓発、サークルの健全経営とクラブの挑戦は続きます。



スタッフ作製の看板



美しいフォームでサーブする伊藤雅彦さん(左端)



事務局員の谷さん(上)と前田さん(下)



※1：障がい者と健常者とは、お互いが特別に区別されることなく、社会生活を共にするのが正常なことであり、本来の望ましい姿であるとする考え方。

※2：2015年に三重県で始められる。音の出るボールとラバーの貼ってないラケットを使い、卓球台とネットの間隙(4.2センチ)をくぐらせるように打ち合う。STT(サウンドテーブルテニス)は正式競技としてルールが厳格だが、SSピンポンは一般の卓球台も使うことができ、単純にプレーを楽しめるようにルールを緩やかにし、子どもから高齢者までが楽しめるようになっている。生涯(Syougai)の『S』とスポーツ(Sports)の『S』を頭文字に誰でも参加できる新たなバリアフリースポーツ。

《連絡先》 特定非営利活動法人 元気アップこものスポーツクラブ

〒510-1233 菟野町大字菟野 4775-1 (菟野町 B&G 海洋センター内)

TEL・FAX:059-394-5018

■「第21回ひさい榊原温泉マラソン」

1 期 日 平成30年11月18日(日)

2 活動時間 7:30~13:30

3 会 場 津市立榊原小学校グラウンド等

4 募集人数 10名(男女不問)

5 活動内容 参加者受付、手荷物預かり、ICタグ回収・参加賞配布、
抽選会賞品交換 等

6 服 装 動きやすい服装

7 申込締切 平成30年7月24日(火)

8 その他 ①10月25日(木)久居公民館(津市久居元町 2354)にて従事者説明会
が開催されますので、参加をお願いします。
(詳細が決まり次第、開催通知が郵送されます)
②参加を希望される方は、参加申込書に必要事項を記入のうえ、下記
担当まで提出をお願いします。参加を申し込まれた方には、大会実
行委員会より連絡します。



↓ 下記までご連絡ください ↓

【発 行】みえ広域スポーツセンター

三重県地域連携部 国体・全国障害者スポーツ大会局 スポーツ推進課内

〒514-8570 津市広明町13番地(本庁2階)

TEL: 059-224-2986 FAX: 059-224-3022 E-mail: m-kouiki@pref.mie.jp

URL: <http://www.pref.mie.lg.jp/D1SPORTS/73545045197.htm>

みえ広域
スポーツセンター

